

当院で行われる研究について

【研究名称】

麻酔導入時のセボフルランとプロポフォール術後悪心・嘔吐に対する効果の比較

【使用する情報の利用目的】

全身麻酔のために患者様を眠らせる薬にはプロポフォールという点滴から投与する薬剤を使用することが多いです。しかし、セボフルランというガスの麻酔薬を口から吸うことでも、同様の眠る効果が得られることが知られています。しかし、セボフルランはプロポフォールと比べて、手術後の吐き気が多かったとする研究結果が過去に報告されています。しかし近年は術後の吐き気に対するリスクが高い患者様を手術前に同定し、適切な予防の薬を全身麻酔中に投与することで、その発生数が減少しています。よって、過去に報告されたような吐き気がセボフルランを使用した場合でもリスクが上昇しない可能性があります。本研究の目的は、麻酔薬としてセボフルランとプロポフォールを使用した場合の手術後の吐き気の発生率を比較することです。

【利用し、または提供する情報の項目】

以下の項目について、電子カルテを参照し、そのデータを本研究に利用します。
患者様の基本情報：年齢、性別、体格、病歴、手術概要、麻酔概要、術後経過

【利用する物の範囲】

2023年2月から2024年10月の間に当院で全身麻酔を受けられた18歳以上の患者様が対象となります。上記の情報は全て匿名化し、本人が特定できない形で調査されます。

【情報の管理について責任を有する者の氏名】

横須賀共済病院 麻酔科 木田達也

【研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること】

研究対象者が識別される情報は取り扱いません。本研究に参加したくない場合には以下へ申し出て頂くことにより、当該研究対象者の情報は本研究に利用されません。

【研究対象者またはその代理人の求めを受け付ける方法】

横須賀共済病院 麻酔科

住所：神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

電話：046-822-2710（代表） 電話は平日 8:30-17:15